

さいたま緑のトラスト協会 0号地・緑のサポート隊、第12回定例会議事録

令和5(2023)年9月20日 <出席者 11人>

一 県みどり自然課から県庁オープンデーについて

- ① 11月14日の県庁オープンデー、みどり自然課は恒例のどんぐり重さあてゲームを産業廃棄物指導課分室の前廊下で実施、0号地スタッフにはクラフト教室(分室内)での参加要請。⇒木ゴマやどんぐりストラップ、プッチン相撲など小スペース出展物で参加。参加者などは改めて詰めていく。
- ② トラスト運動や各号地の紹介パネルを展示し、トラストをアピールする。

一 事務局から

- ① 9月17日の刈払機安全衛生講習会(8号地)⇒17人参加(女性参加増が目立った)
- ② 9月23日のトンボ観察会(11号地)⇒6,7年ぶりの開催、12人参加
- ③ 10月7日、2号地の自然観察会⇒21人参加
- ④ 10月21日、いなげやの保全活動(新入社員研修の一環)には1,2,13号地に各20人、2号地には社長も参加⇒<0号地からの参考意見として>保全体験者からトラストへの入会者が出るよう誘導できないか。こちらも協力するが、いなげやがトラスト運動(基金ではなく協会)への大口寄付者になるよう要請すべき。
- ⑤ 10月29日、山崎山トラスト祭り、5号地。 ⑥11月5日、嵐山祭り、3号地。
- ⑦11月11日、トラスト・ボランティア会員の集い⇒さいたま会館ラウンジ(軽食・お茶…参加費500円、受付0号地)。
- ⑧ 0号地による大人のクラフト教室=11月15日・クリスマスリース、11月29日・竹細工、⇒埼玉教育会館103号室(15日は県庁オープンデーの翌日だが今年はスケジュール変更無し)
- ⑨ 11月21日、川越北公民館保全活動と自然観察会、3号地。 ⑩ 11月23日、緑区区民祭り、1号地。 ⑪ 11月26日、綾瀬川冬鳥観察、7号地。

一 10月22日(日)さいたま市みどりの祭典参加者と担当持ち場(暫定・敬称略)

▽受付・入会・募金お誘い・バランストンボ見学対応など=梶間、小島、小長谷、事務局
▽トラスト運動・号地案内・クイズなど=三好、鈴木、寺本 ▽メモホルダー=須鎌、中川、大野、石井英之(1号地)、浅田(7号地)*鉛筆ブローチなどプラスアルファも?▽木ゴマ=木本、宮腰、石井まさ子(1号地)▽ガリガリトンボ=原田、加藤、藤井(1号地)▽パタパタ=片山、?▽実体顕微鏡、ハチや鳥の巣の展示

※人員不足対応は他の号地に働きかけるなどで対応

※参加者の昼食(弁当)は各号地負担で提供する。

以上、10月4日配布

さいたま緑のトラスト協会

0号地・緑のサポート隊、第13回定例会議事

令和5（2023）年10月4日 <出席者 人>

- 一 事務局から

- 一 10月22日（日）のさいたま市みどりの祭典、参加および担当メンバー確認。

- 一 出展物ごとの材料状況確認。どんぐりはじめ木の実などの採取日程候補は？
る。

- 一 クリスマスリース教室、竹細工・正月飾り教室の募集チラシ案など具体的には？

- 一 本日の作業
 - * みどりの祭典への準備と必要作業のチェック

※ 次回定例会 == 10月18日

以上